

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-530183(P2004-530183A)
【公表日】平成16年9月30日(2004.9.30)
【年通号数】公開・登録公報2004-038
【出願番号】特願2002-560327(P2002-560327)
【国際特許分類第7版】
G 0 6 F 12/00
【F I】
G 0 6 F 12/00 5 4 6 A

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月25日(2005.1.25)

【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子メッセージをユーザーから受信することと、
該メッセージが、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の多重の場所とを維持する強化されたディレクトリから、適切に関連した解決アドレスを一つ選択することを可能にするシンタックスにより強化されていることを決定することと、

該メッセージが強化されていない場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所を維持するディレクトリをクエリーすることと、

該メッセージが強化されている場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、該強化されたディレクトリをクエリーすることと、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、強化されたメッセージ・シンタックスに基づく選択結果を得るために、該強化されたディレクトリの該クエリー結果から、適切な関連解決アドレスを選択することと、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、該クエリー結果を該ユーザーへ送ることと、

該適切な関連解決アドレスが、該強化されたディレクトリから選択された場合は、該選択結果を該ユーザーに送ることと、
から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。

【請求項2】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子がデジタル・オブジェクト識別子であることを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項3】

該シンタックスが、強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子ディレクトリにある選択ターゲット・エントリを一つ特定することを特徴とする請求項第1項に記載の方法。

【請求項4】

該シンタックスが、選択のターゲットを一つ特定することを特徴とする請求項第 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

該シンタックスが、該ターゲットのパラメータを一つ特定することを特徴とする請求項第 3 項に記載の方法。

【請求項 6】

情報に対する固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を一つ生成することと、
選択ターゲットと選択フィールドとなる複数の英数字ラベルを含む、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のために強化されたシンタックスを特定することと、

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と関連した該情報にアクセス可能な最低一箇所の場所を特定することと、

特定された場所を該ラベルと関連付けることと、

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子、該ラベル、そして該関連し、特定された場所を、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所とを維持する一つのディレクトリに送ることと、
から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。

【請求項 7】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子、該ラベル、該関連し、特定された場所を、該ディレクトリにおいて受信すること、

から更に成る、請求項第 6 項に記載の方法。

【請求項 8】

該関連し、特定された場所を保存するためのラベルのためのフィールドを含む、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子用の一つのデータベースに、記録を作成すること、
から更に成る、請求項第 7 項に記載の方法。

【請求項 9】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子がデジタル・オブジェクト識別子であることを特徴とする請求項第 6 項に記載の方法。

【請求項 10】

基準に基いて、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所とを維持する強化された一つのディレクトリをクエリーすることと、

該強化されたディレクトリからの、該クエリー基準に基いたクエリー結果を受信することと、

から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。

【請求項 11】

基準に基いて、強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の多重の場所とを維持する強化された一つのディレクトリにおいて、ユーザーからクエリーを受信することと、

強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所とを含む一つのデータベースから選択結果を得るために、該クエリーが一つの関連解決アドレスと一致した一つの記録を選択することと、

該強化されたディレクトリが、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と関連した該情報にアクセス可能な場所を保存する選択ターゲットと選択フィールドとなる複数の英数字ラベルを維持する一つのデータベースを含み、

該強化されたディレクトリからの、該クエリー基準に基いた選択結果を該ユーザーに送ることと、

から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。

【請求項 12】

該基準が、適切な関連解決アドレスを一つ選択することを可能にする強化されたシンタッ

クスに従う固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子を一つ含むことを特徴とする請求項第11項に記載の方法。

【請求項13】

該基準が、メタデータを含むことを特徴とする請求項第11項に記載の方法。

【請求項14】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子がデジタル・オブジェクト識別子であることを特徴とする請求項第11項に記載の方法。

【請求項15】

該シンタックスが、一つの強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子ディレクトリにある選択ターゲット・エントリを一つ特定することを特徴とする請求項第11項に記載の方法。

【請求項16】

該シンタックスが、該ターゲットのパラメータを一つ特定することを特徴とする請求項第15項に記載の方法。

【請求項17】

プロセッサ上で実行されるプログラム・モジュールによるアクセスのためのメモリで、メモリに保存されたデータ構造で、該データ構造が一つの固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子タイプと、選択ターゲットと選択フィールドとなる複数の英数字ラベルを含む、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子用の一つの強化されたシンタックス・タイプと、を含む、該データ構造から成る該メモリで、該ラベルが、該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と関連した情報にアクセス可能な場所の保存を可能にする一つのタイプであることを特徴とする、該メモリ。

【請求項18】

基準に基いて、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の多重の場所とを維持する強化された一つのディレクトリをクエリーすることと、

該強化されたディレクトリからの、該クエリー基準に基いたクエリー結果を受信することと、

該受信されたクエリー結果と共に得た、特定された強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子一つのために、該結果を修正することと、

選択ターゲットと選択フィールドとなる複数の英数字ラベルと、

該強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と関連した情報にアクセス可能な最低一箇所の場所と、

を更に含む強化されたシンタックスを一つ、該強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子が含み、

特定された強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に対して保存するために、該強化されたディレクトリへ該修正を送ることと、から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。

【請求項19】

修正された基準をもってして、一つの特定された強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子のために、記録を変更するリクエストを一つ受信することと、

該リクエストが、

選択ターゲットと選択フィールドとなる複数の英数字ラベルと、

該強化された固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と関連した情報にアクセス可能な最低一箇所の場所とを、

更に含む強化されたシンタックスを一つ含み、

該修正された基準をもってして、該特定された強化された固有で永続的なユニバーサル

・ネーム識別子のために、該記録を修正することと、
から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスする方法。

【請求項 20】

該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子がデジタル・オブジェクト識別子であることを特徴とする請求項第 19 項に記載の方法。

【請求項 21】

該シンタックスが、選択のターゲットを一つ特定することを特徴とする請求項第 19 項に記載の方法。

【請求項 22】

該シンタックスが、該ターゲットのパラメータを一つ特定することを特徴とする請求項第 20 項に記載の方法。

【請求項 23】

該修正が、任意の基準への変更を含むことを特徴とする請求項第 19 項に記載の方法。

【請求項 24】

該基準が、メタデータを含むことを特徴とする請求項第 23 項に記載の方法。

【請求項 25】

最初のコンテンツのために最初の場所を受信し、前記最初のコンテンツが前記最初の場所から入手可能であることと、

前記最初のコンテンツのために最初のメタデータを受信し、前記最初のメタデータが、前記最初のコンテンツに関する説明的データを提供することと、

前記最初のコンテンツのために前記最初の場所と前記最初のメタデータをカタログ化し、故に、前記最初のメタデータを提供すると、前記最初のコンテンツが識別されることと、

第二のコンテンツのために第二の場所を受信し、前記第二のコンテンツが、前記第二の場所から入手可能であることと、

前記第二のコンテンツのために第二のメタデータを受信し、前記第二のメタデータが、前記第二のコンテンツに関する説明的データを提供することと、

前記第二のコンテンツのために前記第二の場所と前記第二のメタデータをカタログ化し、故に、前記第二のメタデータを提供すると、前記第二のコンテンツが識別されることと、

から成る、多重解決メカニズムを作成する方法で、

該多重解決メカニズムが、ユーザーからコンテンツ入手リクエストを受信でき、前記コンテンツ入手リクエストを解析してリクエストされた該コンテンツを決定でき、前記コンテンツ入手リクエストに応じて前記ユーザーへ前記最初のコンテンツと前記第二のコンテンツのどちらか一つを適切に送信できる、

ことを特徴とする該多重解決メカニズムを作成する方法。

【請求項 26】

前記最初のコンテンツが最初の解決タイプであり、前記第二のコンテンツが第二の解決タイプであることと、前記コンテンツ入手リクエストが、前記最初のコンテンツと前記第二のコンテンツのどちらか一つを得るためのリクエストから成ることを特徴とする請求項第 25 項に記載の方法。

【請求項 27】

前記コンテンツ入手リクエストが、前もって決められたシンタックスであることと、前記前もって決められたシンタックスにより、該コンテンツ入手リクエストの解析を可能にすることと、前記解析により、該多重解決メカニズムが、前記最初のコンテンツと前記第二のコンテンツのどちらか一つを得るための該リクエストを決定できることを特徴とする請求項第 26 項に記載の方法。

【請求項 28】

ネットワーク上でコンテンツを入手する方法で前記ネットワークが多重解決メカニズムを持ち、該多重解決メカニズムが、

多重解決で利用可能な所望されるコンテンツを得るために、コンテンツ入手リクエストを該多重解決メカニズムに送信することと、

前記コンテンツ入手リクエストが前もって決められたシンタックスであり、前記前もって決められたシンタックスが該コンテンツのための該所望される解決を表示する一つの表記から成り、前記前もって決められたシンタックスにより、該所望される解決を決定するために該多重解決メカニズムが該コンテンツ入手リクエストを解析できるようになり、

前記所望される解決にて、前記コンテンツを受信することと、
から成る、該ネットワーク上でコンテンツを入手する方法。

【請求項 29】

ネットワーク上でコンテンツをユーザーへ送信する方法で、前記コンテンツが一つ以上の解決タイプにて利用可能で、該解決タイプが、

コンテンツ入手リクエストをユーザーから受信し、前記コンテンツ入手リクエストが前記ユーザーの所望するコンテンツを表示し、前記コンテンツ入手リクエストが前記コンテンツのために前記解決タイプの内一つを更に表示することと、

前記コンテンツ入手リクエストを解析し、前記ユーザーによりリクエストされた該コンテンツを解決し、前記コンテンツ入手リクエストが、リクエストされた該コンテンツを得るための前記解決タイプを一つ含むことと、

前記コンテンツ入手リクエストを保存されたデータと比較することと、

前記一つの解決タイプにて該コンテンツが置かれている該ネットワーク上での場所を一つ決定し、前記保存されたデータが前記場所用のネットワーク・アドレスを含むことと、

前記一つの解決タイプにて前記コンテンツが置かれている該場所へ該ユーザーを示すことと、

前記一つの解決タイプにて前記コンテンツを該ユーザーに送信することと、
から成る、該ネットワーク上でコンテンツをユーザーへ送信する方法。

【請求項 30】

前記ネットワークが、該保存されたデータを含む多重解決メカニズムから成り、前記多重解決メカニズムが、前記コンテンツ入手リクエストを解決でき、リクエストされた該コンテンツの該解決タイプを決定することを特徴とする請求項第 29 項に記載の方法。

【請求項 31】

コンテンツ入手リクエストが、一つの前もって決められたシンタックスであることと、前記前もって決められたシンタックスにより該コンテンツ入手リクエストの解析を可能にすることと、前記解析により、該多重解決メカニズムが、前記ユーザーのリクエストした該コンテンツを解決し得ることを特徴とする請求項第 30 項に記載の方法。

【請求項 32】

固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子メッセージをユーザーから受信する手段と、

該メッセージが、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の多重の場所とを維持する強化されたディレクトリから、適切に関連した解決アドレスを一つ選択することを可能にするシンタックスにより強化されていることを決定する手段と、

該メッセージが強化されていない場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所を維持するディレクトリをクエリーする手段と、

該メッセージが強化されている場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、該強化されたディレクトリをクエリーする手段と、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、強化されたメッセージ・シンタックスに基づく選択結果を得るために、該強化されたディレクトリの該クエリー結果から、適切な関連解決アドレスを選択する手段と、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、該クエリー結果を該ユーザーへ送

る手段と、

該適切な関連解決アドレスが、該強化されたディレクトリから選択された場合は、該選択結果を該ユーザーに送る手段と、

から成る、コンピュータを用いて情報にアクセスするためのシステム。

【請求項 3 3】

プロセッサによって読み取り可能な媒体上に保存されたプログラムで、該プログラムが、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子メッセージをユーザーから受信するモジュールと、

該メッセージが、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の多重の場所とを維持する強化されたディレクトリから、適切に関連した解決アドレスを一つ選択することを可能にするシンタックスにより強化されていることを決定するモジュールと、

該メッセージが強化されていない場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所を維持するディレクトリをクエリーするモジュールと、

該メッセージが強化されている場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、該強化されたディレクトリをクエリーするモジュールと、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、強化されたメッセージ・シンタックスに基づく選択結果を得るために、該強化されたディレクトリの該クエリー結果から、適切な関連解決アドレスを選択するモジュールと、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、該クエリー結果を該ユーザーへ送るモジュールと、

該適切な関連解決アドレスが、該強化されたディレクトリから選択された場合は、該選択結果を該ユーザーに送るモジュールと、

から成る、該プロセッサによって読み取り可能な媒体上に保存されたプログラム。

【請求項 3 4】

プロセッサと、

該プロセッサに通信するよう接続されたメモリと、

該メモリに保存されたプログラムで、

固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子メッセージをユーザーから受信するモジュールと、

該メッセージが、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の多重の場所とを維持する強化されたディレクトリから、適切に関連した解決アドレスを一つ選択することを可能にするシンタックスにより強化されていることを決定するモジュールと、

該メッセージが強化されていない場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子と、固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に関連した情報用の場所を維持するディレクトリをクエリーするモジュールと、

該メッセージが強化されている場合は、受信された該固有で永続的なユニバーサル・ネーム識別子に基づくクエリー結果を得るために、該強化されたディレクトリをクエリーするモジュールと、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、強化されたメッセージ・シンタックスに基づく選択結果を得るために、該強化されたディレクトリの該クエリー結果から、適切な関連解決アドレスを選択するモジュールと、

該強化されたディレクトリがクエリーされた場合は、該クエリー結果を該ユーザーへ送るモジュールと、

該適切な関連解決アドレスが、該強化されたディレクトリから選択された場合は、該選

択結果を該ユーザーに送るモジュールと、
を含む、該プログラムと、
から成る装置。